

「死刑を止めよう」宗教者ネットワーク 創立20周年

死刑執行停止を求める宗教者による祈りの集い2023

第33回死刑廃止セミナー

PLUS

死刑がある社会で生きるということ



雨宮 処凛 (あまみや かりん)

1975年、北海道生まれ。

作家・活動家。反貧困ネットワーク世話人。フリーターなどを経て2000年、自伝的エッセイ『生き地獄天国』（太田出版/ちくま文庫）でデビュー。2006年からは貧困問題に取り組み、『生きさせろ！ 難民化する若者たち』（2007年、太田出版/ちくま文庫）はJCJ賞（日本ジャーナリスト会議賞）を受賞。著書に『非正規・単身・アラフォー女性』（光文社新書）、『相模原事件裁判傍聴記 「役に立ちたい」と「障害者ヘイト」のあいだ』（太田出版）、『生きのびるための「失敗」入門』（河出書房新社）など多数。2020年以降のコロナ禍では、「新型コロナ災害緊急アクション」メンバーとして生活困窮者の支援に取り組む。その活動をまとめた著書に『コロナ禍、貧困の記録 2020年、この国の底が抜けた』（かもがわ出版）がある。新刊は『学校では教えてくれない生活保護』（河出書房新社、2023年出版）。2023年9月には、加藤智大死刑囚の執行を受け、鼎談集『秋葉原事件を忘れない この国はテロの連鎖へと向かうのか』（中島岳志、雨宮処凛、杉田俊介、斎藤環、平野啓一郎）を出版。

「死刑を止めよう」宗教者ネットワークは、活動を始めて今年で20周年を迎えます。祈りと共に学びを共有してきましたが、いまだ死刑は続いています。あらためて、祈りと力を合わせて、国家による殺人たる死刑を止めるため、力を結集したく、このたび死刑執行停止を求める諸宗教による祈りの集いと死刑廃止セミナーを開催します。

日時 2023年 **10月10日** (火) 16:00～20:00

会場 カトリック河原町教会 主聖堂

京都市中京区河原町三条上 下丸屋町 423

日程 ① 死刑執行停止を求める宗教者による祈りの集い 16:00～



大城敦博さん

・仏教・神道・キリスト教・市民団体からのメッセージと祈り

・ミニコンサート 大城敦博さん ヴァイオリン/ヴァイパー奏者。

作曲家、ループアーティスト。琉球器楽・琉球ヴァイオリンを確立。国内におけるヴァイパーの第一人者。ウェブサイト「琉球ヴァイオリン」→



② 第33回死刑廃止セミナー

18:00

講師：雨宮処凛さん

～20:00

講題：死刑がある社会で生きるということ

資料代 500円（会場参加の方のみ、会場の参加申し込みは不要です）

配信 **zoom** ミーティングで参加できます

下記 URL、右記 QR コードからお申し込みください

<https://forms.gle/78n1kbbWvWVcD6sB8>



主催 「死刑を止めよう」宗教者ネットワーク

共催 京都にんじんの会

京都から死刑制度の廃止をめざす弁護士の会



地下鉄東西線「京都市役所前」から南へ徒歩約3分 / 京阪電車「三条」6番7番出口から西へ徒歩約5分 / 阪急電鉄「京都河原町」から北へ徒歩10分 / 京都市バス4、5、17、205各系統南行で「河原町三条」下車すぐ

facebook
問合せ

<https://www.facebook.com/shikei.tomeyou/>
shikei.tomeyou@gmail.com

